家庭学習のすすめ

♪エピソード

小学校に入ったばかりのはじめくんは、学校から帰ってきても、なかなか勉強が始められません。ようやく始めても、すぐに書く手が止まってしまいます。

お母さん：「はじめ、そろそろ宿題やらないと」
はじめ　：「えー疲れたー。やりたくないー」
お母さん：「もう、十分休んだでしょう」
はじめ　：「だって、わかんないんだもん」
お母さん：「もう、お母さんだって、ご飯のしたくが忙しいんだから、自分でやってよ」

なかなかやる気の出ないはじめくんに、お母さんはついついイライラしてしまうのでした。

① 家で子どもに宿題をさせるとき、どんなことで困っているか、話し合いましょう。

＜子どものやる気を引き出すこつ＞

どの子も「勉強を分かるようになりたい」「他の人に認められたい」という気持ちを持っています。その気持ちを上手に引き出すことが大切です。

〇認め、ほめ、一緒に解決
子どもの気持ちを「認め」、できていることを「ほめ」ることで、子どものやる気を育てます。

② どのような言葉をかけたら、子どものやる気を引き出すと思うか話し合いましょう。

（例）・そんなに宿題があるんだ、大変だね。　・宿題は何時からやる？
・何分あったらできそう？　・何か手伝えることある？
・わからないことがあったら言ってね　など

島田市教育委員会